

### 農事功労者

## 鎌田茂治先生の頌徳碑建つ

立花の鎌田茂治さん、といえど農家で知らない人はない。

氏も今年で88才の米寿を迎えたが、このメデタイ米寿に当り、先生に師事された方々が音頭をとり、73年の長きにわたって地域の農業指導にあられた氏の功徳を讃えようと、氏ゆかりの地、川口小学校前に頌徳碑を建立、9月15日の老人の日に除幕式を行った。

鎌田さんは、明治20年4月5日、市内餅田の虹川与助氏の3男として生れ、1才の時、立花の鎌田惣助氏の養子となり、川口尋常小学校から明治34年3月同校の高等科を卒業した。

卒業と同時に農業を志した氏は、17才の時、真中村農会技術員、石戸谷万吉氏に師事し、そ業の温床育苗法を研究しその技術を体得した。

これをヒントに苦心研鑽の結果「鎌田式水稲温床育苗法」を創案、この方法がいわゆる秋田県が農家に奨励して成功をおさめた「三早栽培」の前身とされているものである。

とくに、今日、上川沿地区がそ菜園芸の先進地として有名になっているその所以は、氏の指導によるものであり、今日まで73年の長きにわたったこの地域の農業発展に尽した功績は極めて大きいとされています。

こうした一連の農事功労が世に認められ、昭和33年に黄綬褒賞、34年には



秋田県文化功労者、36年の市制施行10周年記念に市長から表彰状、そして、昭和41年春には勲5等双光旭日章の受章に浴されたのです。

農業の進歩に生涯をささげた氏を、農業の先覚者としてその頌徳碑を建立したことを心から喜び、氏の健康を市民の皆さんとともに祈りたい。



「赤い羽根」でおなじみの国民助け合い共同募金運動が、今年も10月1日から1カ月間全国一斉にはじまります。

この運動は、世の中の不幸をなくし、しあわせな社会をつくるため、善意をもちよって助け合い国民運動です。

〈毎戸・220円以上を〉

本年度の大館市の目標額は昨年度に比べ13%増の419万3,500円になっています。

この募金は、毎戸募金、大口募金、街頭募金等によってお願いすることになりますが、毎戸募金にあたっては、1戸当たり、220円以上をお願いすることになり、9月18日行なわれた市の社会福祉協議会で決まりました。

毎戸募金目標の349万1,900円を消化するには、どうしてもこの220円以上の善意をお願いしなければならない実情にありますので、市民の皆さんも共同募金の主旨をご理解いただき、行政協力員がお宅にお伺いした際には、何卒ご協力くださるようお願いいたします。

### 「稲わら焼き」を禁止

稲わら焼きのスモッグ公害を防ぐため10月1日から1カ月間、稲わら焼きが禁止されます。

わら焼きが禁止されるのは、特別の事情がある場合をのぞきすべて禁止され、これに違反した場合は、口頭または、文書で警告を受けます。この警告にも従わなかった場合は氏名が公表される事になっています。

市の環境保護課では、この期間中はパトロールを行ない、稲わら焼きをやめるよう、呼びかけすることにしていますので、農家の皆さんのご協力をお願いしています。

### 「凶器使用犯罪」

の防止のため

最近、全国各地で刃物、銃、火薬類を使用した凶悪な犯罪が相次いで発生し、市民生活をおびやかしております。

警察署では凶器による犯罪を未然に防止するため取締りを強化していますが、とくに9月17日～10月31日まで徹底した取締りをおこない、犯罪防止に努めることになりましたので、私たちのまわりに凶器による事故が起らないよう、つぎのことについて十分ご注意ください。

- ◆これだけけん銃でも所持できない。
- ◆銃銃や日本刀、火薬類の保管は厳重にする事。
- ◆モデルガンは、白又は黄色に塗ってあるものでなければ所持できないこと。
- ◆少年には、ナイフ、スリチャックなど凶器は絶対持たせない事。
- ◆使用しない銃は廃銃か銃砲店に譲渡すること。
- ◆凶器を持ちあるいている者を見つけたら警察にお知らせください。(大館警察署)

### 〈税の知識〉

#### 〈退職金と税金〉

退職金は、永年勤務したことによる慰労金でもあり、老後の生活保障として受け取る最後の収入です。

そこで、退職金に対する所得税は、給料などに対する所得税に比べて軽い負担で済むように、ほかの所得とは、分離して計算し、源泉所得税を徴収することになっています。

退職金に対する所得税の計算は、その支給を受けた退職金の収入金額から退職所得控除額を差し引きその残額の2分の1に税率をかけて算出します。

〈退職所得控除額〉

- 勤続年数20年まで 1年につき20万円
- 勤続年数20年を超える場合 1年につき40万円

加入を前提としてなりたっているわけですから、ですから「病気がないこともない」というような理由で保険に加入しないわけにはいかないのです。

#### 国民健康保険は

健康保険には、いろいろな種類がありそれらをひっくるめて「医療保険」といっております。

この医療保険は、地域保険と職域保険とに大きく分けられます。職域保険とは職場健康保険のことです。地域保険は、職場健康保険に加入していない住民を対象としたもので、これを「国民健康保険」とよんでいます。

## 保健婦の窓

### 〈赤ちゃんの薬のませ方〉

ミルクに薬をまぜてのませたらミルク嫌いになったとよく聞きますが、今回は赤ちゃんの薬のませ方についてお知らせします。

水薬は少し水で薄めて砂糖を加えて甘くしてのませてもかまいません。蓋などに1回分を入れスプーンで少しづつ赤ちゃんの口に入れてやるか哺乳びんに入れてのませてください。よくのめない時は、赤ちゃんを仰向けに寝かせる横にして親指と中指でほほを強く押えて口をあけスプーンで少しづつ舌の奥に入れてやります。口の奥にためたままのみこまなかったり吹き出したりするような時は、指を離さないで更に強く押えるとスムーズのみこみます。

粉薬は一包にスプーン一杯の水を加えよくかきまぜながら水薬と同じ方法でのませます。

幼児はリングを甘く煮たものやバナナをベタベタになるまで潰したもの、ジャム、ハチミツ、カステラ、果汁などにまぜてのませましょう。

赤ちゃんの場合、ミルクにまぜたり乳首につけたりしてのませると始めのうちにはよくのむこともありますが、だんだんミルクをいやがってのまなくなることもあるので乳児にとって栄養上必要なものにまぜてのませるのはあまりよくありません。にが味は温度が低くなると感じにくくなるので水薬を冷やしてのませるのも一方法です。

薬をのませる時間がきてもよく眠っている時は重症でない限り無理に起こしてのませないで目がさめるまで待たせたい。※眠りが薬よりもよりよい効果を上げることが多いからです。

## 「空中田植え」

### の収穫は？

苗を空中に投げて行う田植えとして、県農業試験場大館分場が試みて話題をあつめた、いわゆる空中田植え(ペーパーポット方式)の成果は、10アール当り600kgの収穫でますますの成果が上ったようです。

この方式は、ペーパーポットという横50cm、縦30cmのケースの中にのりづけした760個の穴の中に種を入れ、田植えができる程度に生育させたあと、水田にばらまきする方式で行ったもので、この特長は、子どもや老人でもラクにできる、1人で10アール当り1時間で田植えができるなどの利点があり、新しい省力稲作技術として注目されていたものです。

大館分場の試験田(場所有浦地区、桜庭岩吉氏の所有田20アール)は、田植後の管理も行届いたせいか10アール当り600kgと、機械植に劣らない収穫を上げていますが、大館分場長の石山六郎

ますますの収穫を得た試験田の稲穂



氏のお話しによると、その成果を一応認めながらも「稲が倒れやすく、その防止対策は今のところむずかしい。また、種刈りにも難点があり、農家にこの方式をすすめるには時期早尚ではないかと思う」といっています。

同分場では、来春もこの試験にのぞむ考えであり、今後の研究の成果を期待したいと思います。

け合おうという考え方で制度化されてきたのが「医療保険」です。

### 健康保険とは



#### 国民皆保険の制度

この制度を維持していくためには、国民のすべてが加入していなければなりません。わが国の医療保険は、国民の強制

#### 健康で文化的な生活のために

わたしたちは、いつどんなときに病気やけがをするかわかりません。病気やけがをしたときは、お医者さんの医療を受けますが、治療の際は、当然お金がかかります。そのとき、お金がないという理由で治療を受けなければ一人ひとりの幸せも、社会の発展も維持できなくなります。

#### 相互扶助の精神

不幸な事態をさけるために、日頃からそれぞれの収入に応じてお金を出し合いイザというときには、そこから医療費を出していけば安心だという、お互いに助